

高田まちかど 交流館

(旧第四銀行高田支店)

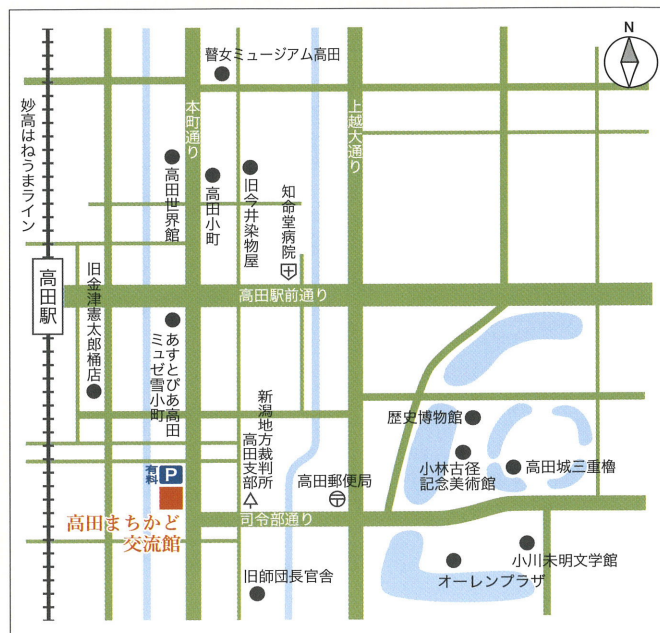


Takada Machikado Kouryukan

アクセスと周辺ご案内

【アクセス】

- ◎えちごトキめき鉄道「高田駅」から徒歩約15分
- ◎頸城バス「本町三丁目」下車徒歩約1分
- ◎北陸自動車道「上越IC」から約20分
- ◎上信越自動車道「上越高田IC」から約10分
お車でお越しの場合は、施設隣りの本町3丁目(西側)駐車場(有料)をご利用ください。



施設情報

【開館時間】

- ◎午前9時から午後6時まで
(ホールを占用して利用する場合は、午後10時まで利用することができます)

【休館日】

- ◎第2水曜日
- ◎年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

【入館料】

- ◎無料

施設使用料等

施設・設備名	1時間あたりの使用料
1階ホール	390円
ポータブルステージ一式	210円
音響設備一式	230円

※営利または営業上の目的で利用する場合の使用料は、定額使用料の200パーセントの額となります。

※市内に住所を有しない個人または市内に事務所等を有しない団体が利用する場合は、定額使用料の200パーセントの額となります。

※営利または営業上の目的利用かつ市外利用の場合は、定額使用料の400パーセントの額となります。

利用申込み

◎施設を占用して利用する場合は、利用承認申請書を高田まちかど交流館または文化振興課に提出してください(見学のみの場合は不要です)。

◎利用承認申請書は当館に設置してあります。また、上越市ホームページ(<https://www.city.joetsu.niigata.jp/>)からもダウンロードできます。



二次元コード▶

申込み・問合せ先

■高田まちかど交流館

〒943-0832 上越市本町3丁目3番2号
電話 025-526-6903

■上越市文化振興課

〒943-8601 上越市木田1丁目1番3号
電話 025-520-5629 FAX 025-526-8363 520-5853

令和4年10月発行

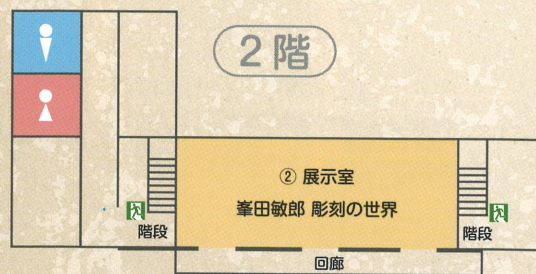
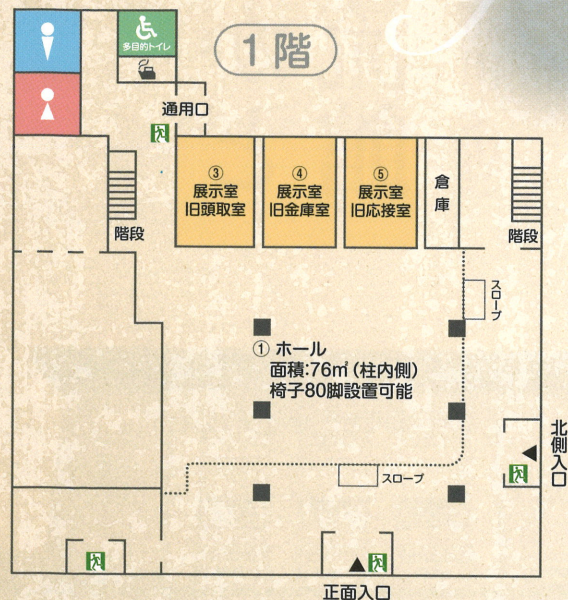
昭和初期の趣を感じる

高田まちかど交流館は、昭和6年（1931）に「百三十九銀行本店」として建てられた当時では珍しい鉄筋コンクリート造の洋風建築物で、平成31年3月に旧第四銀行高田支店として「上越市文化財」に指定されました。

ホールは、貸館としてイベント等に利用できるほか、貸館がない場合には、無料で見学・休憩ができます。

展示室では、建物の歴史や特徴・建築当時の高田のまちの歴史などを知ることができます。

昭和初期に建てられた洋風建築の中で、くつろぎのひとつをとお楽しみください。



～レトロなまちかどで、
くつろぎの時間を～



昭和6年当時の「百三十九銀行本店」

① 1階ホール

貸館として、ミニコンサートや作品展などのイベントに利用できます。貸館がない場合は、買い物やまち歩きの際のお休み処として利用できます。



② 2階展示室

彫刻家・峯田敏郎氏（上越教育大学名誉教授）から寄贈された作品を展示しています。芸術作品を身近に感じていただけます。



③ 1階展示室〔旧頭取室〕

建設当時の建物の写真や百三十九銀行の前身であった第百三十九国立銀行の定款や創立証書などの資料を展示しています。



④ 1階展示室〔旧金庫室〕

百三十九銀行本店の営業時から使用されていた金庫室に実際に入り、重厚な造りや独特の空気を感じることができます。



⑤ 1階展示室〔旧応接室〕

建物が建設された昭和6年当時の出来事を新聞記事で振り返り、昭和初期の高田のまちの様子などを写真パネルや絵葉書で紹介しています。

